

第 75 回 全日本学生ヨット選手権大会

開催地：愛知県蒲郡市海陽ヨットハーバー沖

大会期日：平成22年10月29日(金)～平成22年11月03日(水)

共同主催：全日本学生ヨット連盟、中部学生ヨット連盟

公認：(財)日本セーリング連盟【H22-5】

後援：蒲郡市、蒲郡市教育委員会、蒲郡市体育協会、蒲郡市観光協会
愛知県ヨット連盟、蒲郡市ヨット連盟
日本470協会、日本スナイプ協会

特別協賛：日建・レンタコムグループ

協賛：アサヒ飲料株式会社

協力：海陽ヨットハーバー

レース公示

1. 適用規則

1. 本大会は「セーリング競技規則2009-2012」(以下 RRS)に定義された規則を適用する。但しこれらの規則等のうち、本レース公示、帆走指示書によって変更されたものを除く。
2. RRS付則Dは適用しない。
RRS付則Pの「セール番号」を「リコール番号」に置き換え適用する。
3. 最新の470クラス学連申し合わせ事項、最新のスナイプクラス学連申し合わせ事項、全日本学生ヨット連盟規約を適用する。
4. SCIRA規則公認レガッタの運営規則は適用しない。
5. RRS 60. 1に下記を追加する。
「艇は自艇と同じ大学の艇から受けた損傷または傷害について救済を求める事はできない」

2. 競技種目

国際470クラス、国際スナイプクラス

3. 広 告

艇体の添付Aに示す位置に、学連申し合わせ事項にもとづき所属大学名のステッカーを貼らなければならない。

4. 日 程

10月29日（金）	受付・計測	10:00～17:00
10月30日（土）	受付・計測	09:00～13:00
	競技運営説明会	14:00～14:30
	開会式	15:00～16:00

各競技日程での最初のレースのスタート予告信号予定時刻は以下のとおり。

10月31日（日）	国際470クラス	09:00.	国際スナイプクラス	09:05
11月01日（月）	国際470クラス	09:00.	国際スナイプクラス	09:05
11月02日（火）	国際470クラス	09:00.	国際スナイプクラス	09:05
11月03日（水）	国際470クラス	09:00.	国際スナイプクラス	09:05

11月03日に表彰式及び閉会式を実施する。

1. 本大会のレース数は各クラス最大10レースとし、各クラス3レースをもって成立とする。
2. 1日に実施するレース数はレース委員会の裁量によるものとする。
3. 各日程における各クラスの次のレースはそれぞれ可能となれば、引き続き実施する。
4. 10月31日から11月02日までの日程では15:31以降、11月03日は13:01以降に予告信号は発せられない。

5. 資格及びエントリー

1. 各クラスとも1チーム3艇とするが、予備艇1艇を登録できる。
2. 選手は全日本学生ヨット連盟規約6条を満たしていること。
3. 選手は2010年度（財）日本セーリング連盟会員であること。
4. 国際スナイプクラスの選手は2010年度SCIRA登録済みであること。
5. 参加チームの監督およびコーチは（財）日本セーリング連盟会員であること。

6. 艇

1. 艇は原則自己所有艇とするが、参加チームが手配したチャーター艇も可とする。
2. 艇は2010年度団体登録済であること。
3. 国際スナイプクラスの艇は2010年度SCIRA登録済であること。

7. セール

1. 各チームが持参し、各クラス1セットの予備セールを含んだ4セットまでとする。
2. 平成22年に、各水域においてJSAF公式計測員が計測済である事。
3. 同一のセール番号、同一のリコール番号を同時に使用してはならない。
オリジナルのセール番号に数字、形象等を付加した、各クラス協会に登録されていないセール番号を使用してはならない。
4. 国際470クラスのメインセールとスピナーカーのセール番号は同一でなければならない。
5. レース中、レース委員会が準備したリコール番号を添付Bにて指定された位置に貼り付けなければならない。これはRRS77及び付則Gを変更している。

8. 参加申込み方法

参加資格のあるチームは『別紙申込書類一式』『エントリー料・リコール番号料の振込み領収書のコピー』を平成22年10月11日(月)20時必着で郵送すること。

郵送先 〒 457-0015 愛知県名古屋市南区岩戸町 8-11 中村 和輝
電話番号 090-5854-5071 E-mail qqy6h79n@rondo.ocn.ne.jp

振込先 三菱東京 UFJ 銀行 滝子支店 店番 268 普通 口座番号 0013884
口座名義 中部学生ヨット連盟会計 鈴木 将啓 (スズキマサヒロ)

理由の如何に関わらず、平成22年10月11日20時以降の申し込みは受け付けない。

9. 参加料

エントリー料 1チーム ￥60,000. リコール番号料 1チーム ￥6,300

10. 帆走指示書の交付

1. 平成22年09月03日(金)までに各水域学連委員長宛に送付する。
2. 帆走指示書に対する質問は、受付時に文書で提出の事。
質問に対する回答は、競技運営説明会開始までに公式掲示板に掲示される。

11. 受付

参加チームは大会本部で次の書類を提出し受付を完了させなければならない。

- ① 選手の(財)日本セーリング連盟会員証。
- ② 監督・コーチの(財)日本セーリング連盟会員証又はそのコピー。
- ③ 国際470クラスは計測登録証明書及び INTERNATIONAL 470CLASS MEASUREMENTFORM を、国際スナイプクラスは計測証明書。
- ④ 国際スナイプクラスの選手の SCIRA 登録会員証。
- ⑤ 平成22年にJSAF公式計測員が各水域においてセールを計測した証左。
- ⑥ 国際スナイプクラスについては、学連申し合わせ事項に基づいたチェックリスト。
- ⑦ 支援艇・応援艇登録書

12. 得 点

1. RRS A4低得点方式を適用する。
2. 各クラス別チーム順位は全レースの得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。
これはRRS A2を変更している。
3. 総合のチーム順位は、両クラスとも本大会に出場したチームのうち、両クラスの全ての得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。
4. タイについては、RRS A8の「艇」を「チーム」と置き換え適用する。

13. コース

添付 C の見取り図はレグ間の通過するマークの順序及びそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す

14. 安全規定

各クラスは下記安全装備を搭載し、何時でも使用できるようにしておかなければならない。

国際470クラス: 1. 0kg 以上のアンカーと直径4mm以上、長さ15m以上のアンカーロープ

国際スナイプクラス: 1. 5kg 以上のアンカーと直径6mm以上、長さ10m以上のアンカーロープ

15. 賞

賞は次のように与えられる。

国際470クラス、国際スナイプクラス	クラス優勝旗	1位
	賞状	1位～6位
	賞品	1位～3位
総合	総合優勝旗	1位
	賞状	1位～6位
	賞品	1位～3位

16. 支援艇・応援艇

海陽ヨットハーバーから出艇する支援艇・応援艇を持込む場合、その艇は毎日上架出来る仕様であること。

17. 責任の否認

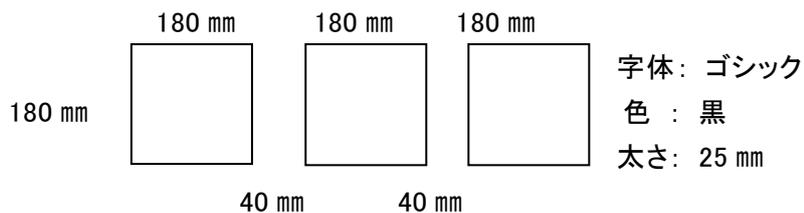
1. 競技者は、自分自身の責任において本大会参加している。
(RRS4 「レースをすることの決定」を参照)
2. 主催団体は、本大会前、本大会中、本大会後に関連して受けた物的損傷または個人の負傷、もしくは死亡に対するいかなる責任を否認する。

18. 問い合わせ先

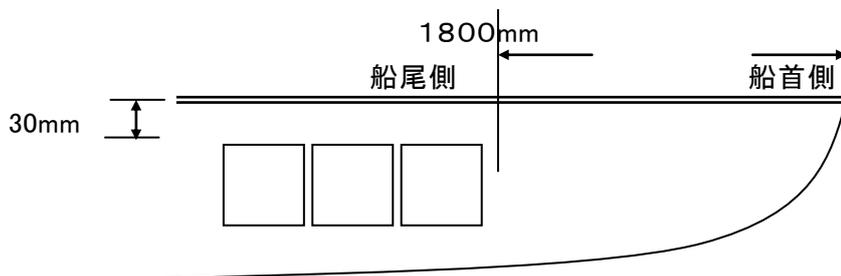
中部学生ヨット連盟 委員長 氏名:熊崎 佑介

TEL :080-5104-5946 Mail: spna88x9@gmail.com

添付A: 艇体へのステッカー貼り付け位置

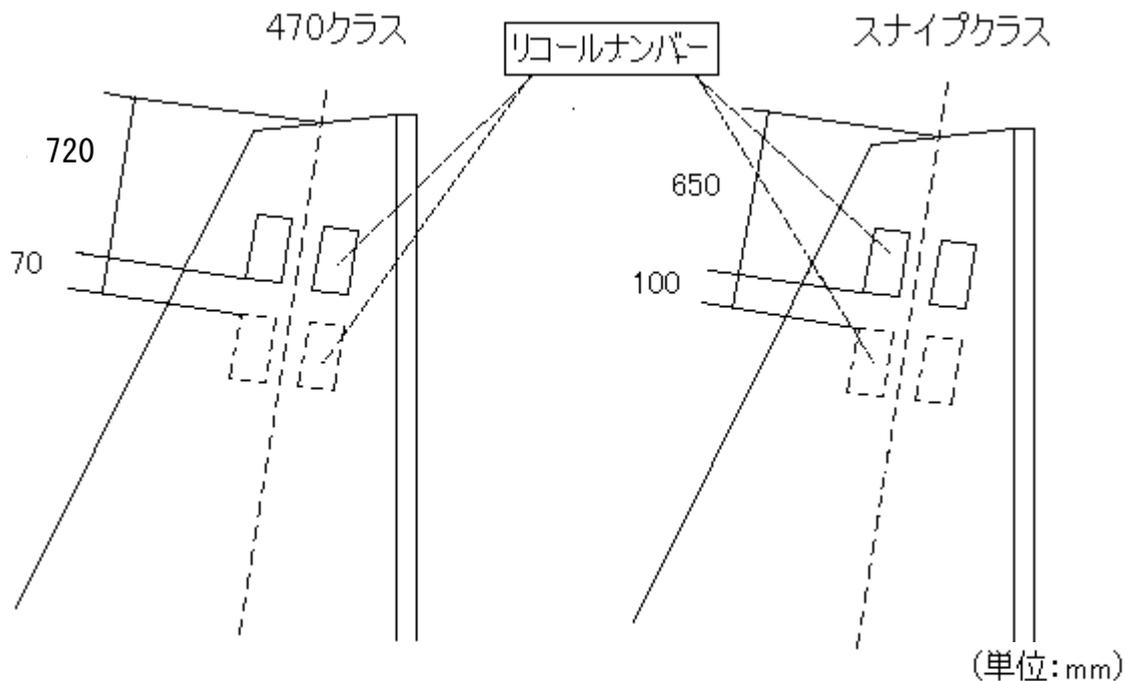


- ・大学名シールは、各大学（または水域）で作成する。（±10%の誤差は認める）
- ・貼付位置は前部デッキのステムから後方 1800 mmより後ろ近い部分の両側板部分とする。



* 取り付け位置の若干の誤差は無視する。

添付B: セールへのリコール番号貼り付け位置



クラスマークと重ならないようにすること。このための若干の誤差は認める。
リコール番号はスタボ側が上にくるようにすること。

以上

添付 C:コース見取り図

